

1 自己評価及び第三者評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2894700018		
法人名	有限会社 富士建設		
事業所名	グループホーム ありがとう		
所在地	兵庫県美方郡新温泉町七釜329-1		
自己評価作成日	平成24年11月5日	評価結果市町村受理日	2013年1月18日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.hyogo-kai.go.com/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人福祉市民ネット・川西		
所在地	兵庫県川西市中央町8-8-104		
訪問調査日	2012年12月11日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

七釜温泉の源泉に入浴していただいております。少しでも体の機能維持して頂くため温熱療法をして頂いています。

【第三者評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

県内でも積雪の多い地域で、冬季は外に出る機会がおのずと少なくなることから、事業所は室内で楽しめる体操や歌を職員も一緒に楽しんだり、季節感ある手作り作品を飾ることでほっとできる空間づくりに努めている。職員は利用者一人ひとりの気持ちに寄り添い、利用者が安心して笑顔で過ごせ、共に暮らす家族のような我が家を目指し取り組んでいる。利用者同士も寄り添い支え合いながら、いつのまにか互いに必要な存在となり、信頼関係が育まれてきている。高齢になるとともに、認知症だけでなく複数の疾病を持つ利用者が増えるにつれ、普段の些細な変化を見逃さない観察力、適格な状況把握がさらに求められると思われる。今後はそれをみずえた医療との連携、そのための職員の意識向上からレベルアップ研修体制等、さらなる向上に向けた体制整備を期待したい。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				

自己評価および第三者評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	第三者	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	理念に沿ったケアを実践していただくよう職員一同努めて頂いています	我が家のようなホームを目指し、共に暮らすなかで利用者との人間関係を重視している。管理者は全体会議やユニット会議等で、信頼関係の構築の必要性を繰り返し伝え、自分や身内が利用したいと思えるホームにしていくことを全員で考えている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	日常的ではないが交流するよう努めています	事業所が、地元住民から徐々に認知されるようになり、声をかけられることも増え、日常的にあいさつをかわしている。近所の子どもが気軽に立ち寄り、手作り野菜のお裾分けをいただくこともあり、馴染みの関係ができつつある。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	地区で開催される認知症セミナー等に参加させていただいて現場で役立たせていただいています。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進委員のアドバイス、研修の案内等を頂き参加させていただいております	事業所からは利用者の行事参加や手作り作品の作業の様子などを報告している。地域代表者からは地域の情報提供、提案をもらい、事業所としても地域交流の積極的な働きかけをしている。認知症予防温熱療法の研修を講師を招いて実施した。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	連絡を密にとつてはませんが、必要に応じて相談等させていただいています	日常的な行き来はないが、情報提供してもらうこともあり、気軽に相談している。担当者が代わる場合もあるが、事業所の現状や利用者の状態等を伝え、理解してもらうよう努めている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	危険防止のため玄関の施錠は時にはさせて頂くこともあります。身体拘束に関しては一切しないケアに努めております。	利用者の心身状態等により、やむをえず玄関を施錠することもある。職員は会議等で、利用者個々の支援方法や見守りについて随時検討し、適切な対応に努めている。	利用者の閉塞感軽減のためにも、見守りの工夫などさらなる検討を期待したい。
7	(6)	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	施設の内外に限らず虐待というようなことが無いよう、注意をはらい、防止に努めています。	会議やミーティング等で利用者個々の情報を共有し、職員全員で言葉かけや接し方について確認し、統一した支援に努めている。職員相互の気づき、それを活かす職員間での連携においては検討の余地がある。	特に言葉かけについては、職員同士注意し合える連携が望まれる。より密な体制づくりが必要ではないだろうか。

自己	者三	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8	(7)	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	個々の利用者さんの必要に応じ関係者さんに情報の提供をさせていただいています。	職員への制度内容の研修は特には行っていないが、管理者は契約時等で、利用者個別の状況に併せ、情報提供は行っている。現在成年後見制度の該当者はいる。	実際の事例を通して、職員が身近に学ぶ機会を検討されてはいかがか。
9	(8)	○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約の締結時にはゆっくり説明等をさせていただきます、またそのあとでも分からないこと等を遠慮なく聞いて頂くようお願いしています。	丁寧な説明を心がけ、疑問等についても一つひとつ納得がいくまで十分時間をかけている。特に費用については詳細にわかりやすく話しをするようにしている。今期の改正については、文書で個々に説明確認を取った。契約時には担当職員も同席する。	
10	(9)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見・要望を遠慮なく伝えて頂く方法として玄関に意見箱を設置して書いて入れて頂くようお願いしています。	家族来訪時に話しをする時間を設け、相談等もしている。家族の思いだけでなく、利用者からの意見や思いも伝えてもらうこともある。地元公民館で家族交流会を実施し、今後も継続していくことを検討している。	
11	(10)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	職員会議を定期的または必要に応じ開き職員の意見、提案を聴く機会を設け環境の整備に努めています。	全体会議、ユニット会議等で職員の意見や提案等を促すよう働きかけている。職員の自主性、積極性を活かす働きかけに努めているが、今後の検討課題でもある。	事業所として、職員の意識向上のための体制づくりは急務と思われる。早急な検討を期待したい。
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	職員向けのアンケートや個人面談等を設け個々の思いを聞き取り環境整備に反映します		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員のスキルアップのために外部より専門的指導者等を依頼したり、外部への研修も積極的に参加して頂くよう勧めています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	外部研修のなかで同業者さんとの交流を深めいい情報交換をして頂き施設の向上に努めて頂いています。		

自己 者 第三	項目	自己評価	外部評価	
		実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
15	○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	家族さんを通じて希望・要望をうかがってその様な対応をこころがけてます		
16	○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入所時の聞き取りのなかで聞かせて頂いてますがその後も電話または、来所して頂いて伺うよう努めています。		
17	○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	入所時(サービス計画1)入所されて様子観察1か月以内(サービス計画2)で対応させていただきます		
18	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	これまではできていなかったように思いますので、今後努めていきます		
19	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族さんによって一律ではないですが、関係を築けるよう努めています		
20	(11)○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	利用者さん個々によって違いますが、支援に努めています	生活歴から馴染みの情報を拾い出し、支援につなげるようにしている。家族、知人の訪問や帰宅への機会をできるだけ設けるよう家族にも協力を得ている。気軽に訪問してもらえるよう、声かけに努め、雰囲気づくりにも配慮している。	
21	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者さんの関わりを持って頂くよう努めています		

自己	者 第三	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	積極的には努めてませんが、折に触れお会いすることが有れば、ご相談やご支援に努めます		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(12)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	施設として出来る範囲内で希望、意向に沿えるよう努めている	これまでの生活歴を参考に、事業所での様子や普段の会話から思いをくみ取り、担当者が集約し把握に努めている。ミーティング等で共有し、支援の統一を図っている。把握が難しい場合は家族に相談したり、家族を通じて本人の意向をうかがい反映させることもある。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	家族さんにお話しをお聞きしながら利用者さんの把握に努めてます		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	努めています		
26	(13)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	家族さんと連絡を密にし意見を頂きながらより良いケアが出来るよう努めています	普段から利用者一人ひとりの心身状態や様子等を周知することで、些細な変化を察知し、素早い状況判断が可能となるため、家族とは密に連携をとり、家族にも現状を理解してもらうよう努めている。担当者からの集約された情報を基にケアマネが計画を作成している。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	利用者さんの様子の変化を職員間で共有しより良いケアに努めてます		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	職員と共に利用者さんのニーズに努めてはいます		

自己	者三	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	町の行事または施設等に出向き地域に暮らしおられることを実感していただいています		
30	(14)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	受診対応は家族さんとの協議のうえ対応し職員対応の場合は受診結果を電話にて報告させていただいています	受診が今までのかかりつけ医の場合、看護師から情報を提供し、家族で対応する適切な受診が支援されている。協力医に受診する時は事業所で対応している。歯科医院の協力往診を今後取り組んでいきたいとしている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	利用者さんとの関わりの中で少しの異変でも看護職等との相談のなかで受診または様子観察を行っている		
32	(15)	○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院された際は出来る限り利用者さんの面会に行き病院関係者または家族さんとの情報交換に努めています	入院中は出来る限り面会に行き、利用者本人に状態を勘案し、早くホームに戻れるよう家族の意向も聞きながら、事業所は医師、看護師と情報交換を行っている。	
33	(16)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	利用者さんの重度化・終末期の対応を家族さんと十分に話し合い施設でできることとできないことを、説明し、了承を得ています。	早期からの話し合いと、必要に応じて事業所は本人、家族の意向を踏まえたうえで協議している。看取りについての職員研修はまだ行っていない。	事業所の看取り内容を示す文書作成等、少しずつ準備されてはかがが。
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	利用者さんの急変に備え救急法の講習会や、AEDの講習会への参加し実践力を身に付けております。		
35	(17)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	全職員が規定に定められた防災訓練を実施し災害にそなえた体制を整えています。	定期的に年2回避難訓練を行っている。消火器を使用して、利用者参加で行っている。水害については消防署の指導で高い所に避難先も決めている。自主消防団があり、いざの時助けに来てもらえるよう区長さんを通して協力の声かけをしている。	夜間想定での訓練も行ってもらいたい。地区住民への協力の声かけ、又地域の防災訓練に参加されてはかがが。

自己	者	第三	項目	自己評価	外部評価	
				実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
36	(18)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	人格を尊重し、誇りやプライバシーを配慮した対応をこころがけて支援させていただきます。	人としての尊厳の気持ちを常に意識しておて接するよう努めている。言葉かけや話題は利用者ごとの背景を考慮している。失禁等には羞恥心に配慮している。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者さんの思いや希望はしっかり聞かせていただいたうえで、できることとできないことを説明させていただき支援させていただきます。			
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者さんのご希望にはお答えしたいとは思いますが出来かねる内容も数多くあります			
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	身体機能に応じて身だしなみ等支援させていただきます。			
40	(19)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理の下ごしらえ、食事準備、後片づけを出来る利用者さんには積極的にさせていただきます。	調理担当の職員がいる。利用者は下ごしらえ、配膳、テーブル拭き等できる範囲で職員と一緒にやっている。手作りおやつも楽しみで利用者と共に作ることがある。職員は弁当を持参している。	職員と利用者が同じテーブルを囲んで、同じ物を一緒に楽しむ環境づくりを前向きに検討されることを期待したい。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者さんの身体状況に応じた食物、水分を提供させていただいております。			
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	利用者さんの状態に応じて支援させていただきます。			

自己	者三	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(20)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄の失敗による紙パンツの多量使用を鑑みて職員間で検討し手づくり綿パンツ作成中今後使用予定にしています。	排泄リズムを把握し、日中はトイレ誘導を行い、排泄の自立に努めている。心地よい状態を作ることが大切な取り組みとしている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	野菜ジュース・フルーツ・寒天ゼリーなどを提供して少しでも自然排便がスムーズになるように支援させていただいています。		
45	(21)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	職員の勤務形態上入浴時間はある程度決めさせていただいています。体調・気分に応じて入浴の支援をさせていただいています。	温泉が引いてあり、平均週3回入浴で、時間は13:30～15:00、季節によって、しょうぶ、よもぎ、ゆず湯も楽しめる。1階は大浴場、2階は個浴で、利用者個々の希望に応じて支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	体調や気分に応じて安心して気持ちよく眠れるように支援させていただいています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬のことはとても大切で、又怖いものですので、看護師、又医師としっかり相談したうえで対処させてもらってます。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	職員間でいろいろ検討し話会いしましたが、希望をお聞きしても体力的に難しい部分が多くできなかったり、生活歴をみてお誘いしても興味を示されなくなった経過が良くみえます。		
49	(22)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	天気の良い暖かい日には戸外の散歩に積極的にでていただいています。利用者さんの希望に応じて帰宅願望が頻繁なときは家族さんに相談し一時帰宅していただくこともあります。	雪のない時、少人数で事業所の周りを散歩、土手まで上がって日光浴などをしている。普段行けないところの鳥取県、ジオパーク水族館に出かけたり、お風呂のない日曜日などは、タオル持参で近くの温泉の足湯に出かけている。	

自己	者 第三	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	希望される利用者さんには少額ですが持って頂き安心していただいています		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	利用者さんの要望に応じてTELまたは手紙を書いて頂き家族や知人との連絡を取っていただいています。		
52	(23)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節の花・木などを飾ったり利用者さんの作った貼り絵などの作品を展示して季節を感じていただいています。	雪につつまれたホームも、リビングは適温で管理され、利用者が心地よく過ごせるよう、家具の配置と座席の配置に気を配っている。畳のコーナーは冬場こたつに入ったりして、くつろげる場所となっている。利用者と職員の力作で、浜坂の町民祭に出展した(柿やぶどうの大作)その手作りの作品が壁に飾られ、暖かい雰囲気となっている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	共用空間としては独りになれるスペースは難しいですが気の合った人同士は居室をお互い行き来されています。		
54	(24)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	家族さんと利用者さんが話し合わせその後施設に”こんなものをもってこようと思います”というような報告をしていただいています。	入居前の習慣に合わせて、馴染みの家具が持ち込まれ、以前の生活様式を継続したその人らしい生活空間になっている。好みの小物が集められ、本人が居心地良く過ごせる居室になっている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	出来る事はなるべく頂くようにしています。		